

2014年6月土曜閉所強調月間

アンケート結果特集！！



道建労協加盟単組組合員の皆さまには、いつも弊協議会の活動にご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。心より感謝申し上げます。

さて、恒例となっております6月と11月の土曜閉所運動ですが、その都度皆様にはアンケートにご協力いただいております。今回は2014年6月実施時のアンケートをまとめましたので、公開させていただきます。

前回11月の実施からは、(一社)日本道路建設業協会が後援に加わっていただきました。また(一社)日合協も、計画的連続休暇取得を推進する取り組みの一つとして、道建労協のこの取り組みを前向きにご認識いただいております。業界として、労使一体の取り組みとして、さらに連携を深めて取り組んでいきますので、改めて皆様のご理解とご協力をお願いいたします。年に1度や2度の決めた土曜日を休めなくてどうする！という気持ちでどんどん盛り上げていきましょう！

今回の土曜閉所運動における建設産労懇共通のスローガンは、

『 休みで作る 元気のカ みんなで作ろう 休める環境 』

でした。社会的にもワーク・ライフ・バランスの実現は、半ば企業の義務的目標となってきましたし、私達の建設業においても、女性技術者等の活躍が今後期待されている中で、これが進まなければ、その下地作り、受け入れ準備さえ進まないことを示すこととなります。この業界は古い体質のまま、取り残されていくことでしょう。各企業の取り組みも大事な要因ですが、最前線で実践するのは私たちです。

今回は回収率 **94.1%**！過去最高値でした。高い回収率を基にしたデータは説得力があります。皆様のご協力に感謝いたします。

単組別回答	事業所数	組員数	回収率	総組員数	地域別回答事業所数		
					地域	事業所数	組員数
大林道路	99	813	93.4%	870	北海道	74	223
大成ロック	105	674	91.8%	734	東北	148	622
東京舗装	17	58	82.9%	70	関東	300	2,022
NIPPO	416	1,285	93.6%	1,373	中部	109	516
フシタ道路	61	142	96.6%	147	関西	82	480
前田道路	233	1,591	95.8%	1,660	中国	95	309
三井住建	73	235	95.5%	246	九州	117	356
合 計	1,004	4,798	94.1%	5,100	北陸	44	152
					四国	35	118
					全 国	1,004	4,798

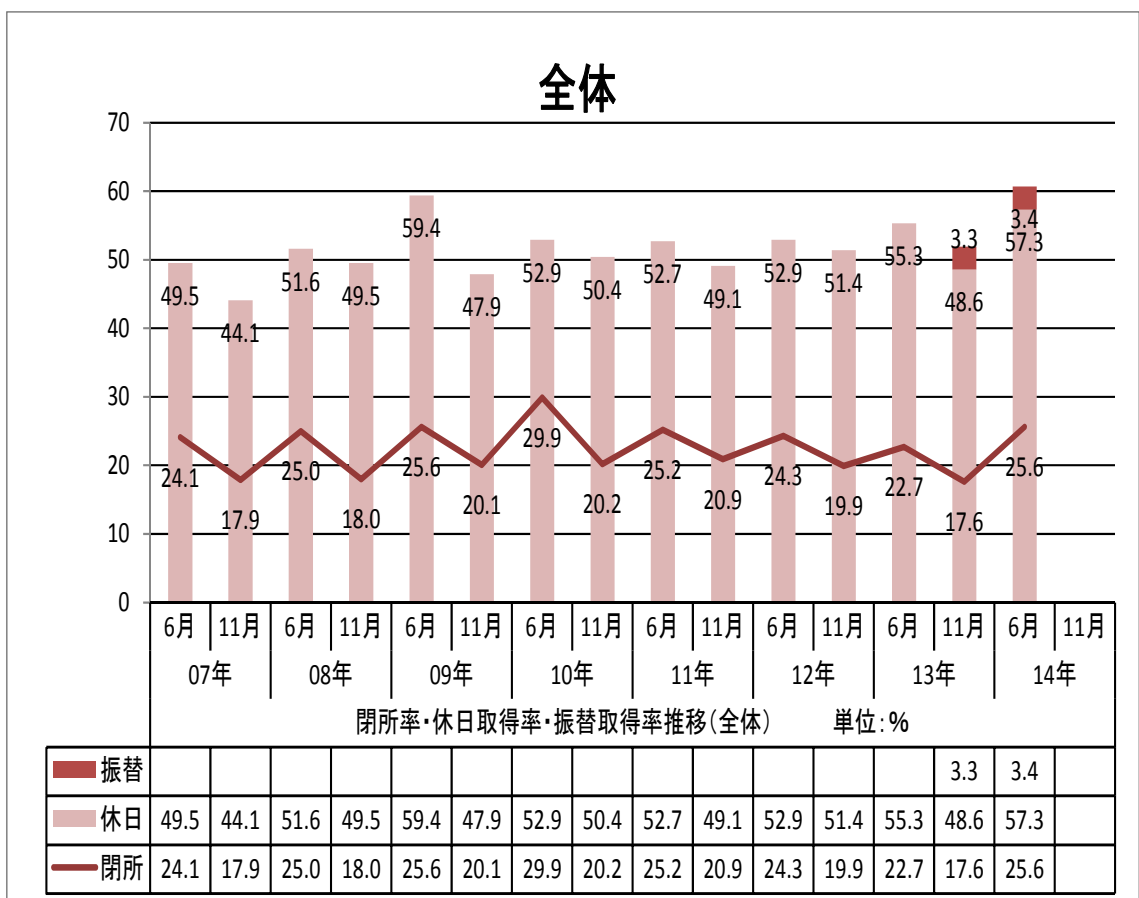
回収率(6月)

単位:%

	大 林	大 成	東 舗	NIPPO	フ ジ タ	前 田	三 住	全 社
2009年	74.3	78.3	96.5	57.3	60.2	64.2	98.4	67.6
2010年	86.6	83.9	83.5	83.3	95.3	86.8	100.0	86.0
2011年	94.4	89.5	83.5	73.4	88.5	70.4	92.2	79.7
2012年	92.7	96.4	76.3	83.5	99.4	76.7	93.9	85.7
2013年	90.1	75.4	82.2	95.5	98.6	87	97.2	89.1
2014年	93.5	91.8	82.9	93.6	96.6	95.8	95.5	94.1

事業所形態	構成比	大林	大成	東舗	NIPPO	フジタ	前田	三住	
営業所・出張所 (営業機能あり)	389	38.8%	45	45	10	151	2	107	29
出張所・作業所 (営業機能なし)	23	2.3%	3	8	1	2	3	6	0
作業所 (単独工事)	132	13.2%	5	4	0	46	49	8	20
合材工場 乳剤工場	308	30.7%	33	34	4	124	0	95	18
本・支店等内勤	137	13.7%	9	8	2	93	7	12	6
その他	13	1.3%	4	6	0	0	0	3	0
合 計	1002	100.0%	99	105	17	416	61	231	73

●全体の数値



単組別事業所閉所率(全体)

	6月7日	6月14日	6月21日	6月28日	事業所数	平均
大 林	15.2%	17.2%	14.1%	18.2%	99	16.2%
大 成	18.1%	23.8%	20.0%	19.0%	105	20.2%
東 鋪	35.7%	29.4%	16.7%	13.3%	17	23.0%
NIPPO	28.5%	32.4%	32.5%	32.3%	416	31.4%
フジタ	47.5%	55.7%	24.6%	45.9%	61	43.4%
前 田	7.9%	16.8%	10.1%	9.7%	233	11.1%
三 住	35.0%	67.2%	36.1%	53.3%	73	45.2%
全 社	22.9%	29.8%	23.6%	26.1%	1,004	25.6%

地域別事業所閉所率(全体)

	6月7日	6月14日	6月21日	6月28日	事業所数	平均
北 海 道	14.9%	10.8%	16.2%	16.2%	74	14.2%
東 北	14.2%	45.3%	20.9%	23.0%	148	29.2%
関 東	6.7%	26.0%	24.3%	26.3%	300	25.8%
中 部	10.1%	24.8%	18.3%	26.6%	109	22.0%
関 西	18.3%	22.0%	17.1%	26.8%	82	21.6%
中 国	21.1%	36.8%	24.2%	28.4%	95	27.1%
九 州	18.8%	25.6%	32.5%	22.2%	117	24.8%
北 陸	27.3%	25.0%	25.0%	22.7%	44	22.7%
四 国	8.6%	34.3%	14.3%	31.4%	35	24.3%
全 国	22.9%	29.8%	23.6%	26.1%	1,004	25.6%

単組別休日取得率(全体)

	6月7日	6月14日	6月21日	6月28日	組合員数	平均	振休加算	振替率
大 林	45.3%	47.6%	46.0%	47.5%	813	46.6%	47.8%	2.4%
大 成	53.9%	54.3%	55.0%	55.9%	674	54.8%	56.9%	4.6%
東 鋪	58.6%	65.5%	56.9%	60.3%	58	60.3%	60.3%	0.0%
NIPPO	58.6%	57.4%	59.1%	59.0%	1,285	58.5%	62.3%	9.2%
フジタ	57.7%	64.1%	43.7%	61.3%	142	56.7%	56.7%	0.0%
前 田	56.2%	66.2%	63.0%	60.7%	1,591	61.5%	66.5%	13.2%
三 住	59.1%	77.9%	56.6%	68.9%	235	65.6%	70.1%	13.0%
全 社	54.9%	59.5%	57.0%	57.7%	4,798	57.3%	60.7%	6.1%

振替率は休めなかった人が振替休日を取得した割合

地域別組合員休日取得率(全体)

	6月7日	6月14日	6月21日	6月28日	組合員数	平均	振休加算
北 海 道	42.2%	47.5%	44.8%	48.9%	223	45.9%	51.6%
東 北	48.1%	63.8%	51.0%	52.9%	622	53.9%	56.0%
関 東	60.3%	60.0%	59.6%	59.3%	2,022	59.8%	63.4%
中 部	50.0%	54.3%	53.1%	57.6%	516	53.7%	57.8%
関 西	56.7%	58.3%	57.7%	60.0%	480	58.2%	61.5%
中 国	56.6%	70.2%	64.4%	64.1%	309	63.8%	67.5%
九 州	46.3%	53.1%	55.9%	50.8%	356	51.5%	55.5%
北 陸	45.4%	52.0%	53.9%	50.7%	152	50.5%	51.0%
四 国	50.0%	62.7%	50.0%	59.3%	118	55.5%	57.0%
全 国	54.9%	59.5%	57.0%	57.7%	4,798	57.3%	60.7%

結果は、閉所率が 25.6%と前回の 6 月よりも 2.9 ポイント上昇しました。休日取得率については、暦通り休日取得出来た組合員は 57.3% (前年同月比+2.0 ポイント)、振替休日を取得できた組合員を含めた休日取得率は 60.7% (3.4%上乘せ、前年同月比+2.4 ポイント) となりました。また、土曜日出勤をして振替休日を取得出来た方の率は 6.1%で、統計にデータを加えた 2013 年 11 月より 0.5 ポイント上昇 (5.6%) しましたが、相変わらずの低い数値となりました。この運動は事前に PR し、各社にも要請しているのですが、前もって休めないことがわかっているにもかかわらず振替休日を取得できていないのは、まだまだ振替休日を取る環境、雰囲気がないのか (対外的な要因または社内的に)、突発的に仕事が入ったのか、計画的に取り組んでいないか、のいずれかと言えます。振替休日が取れなかった真の原因とは何でしょうか。

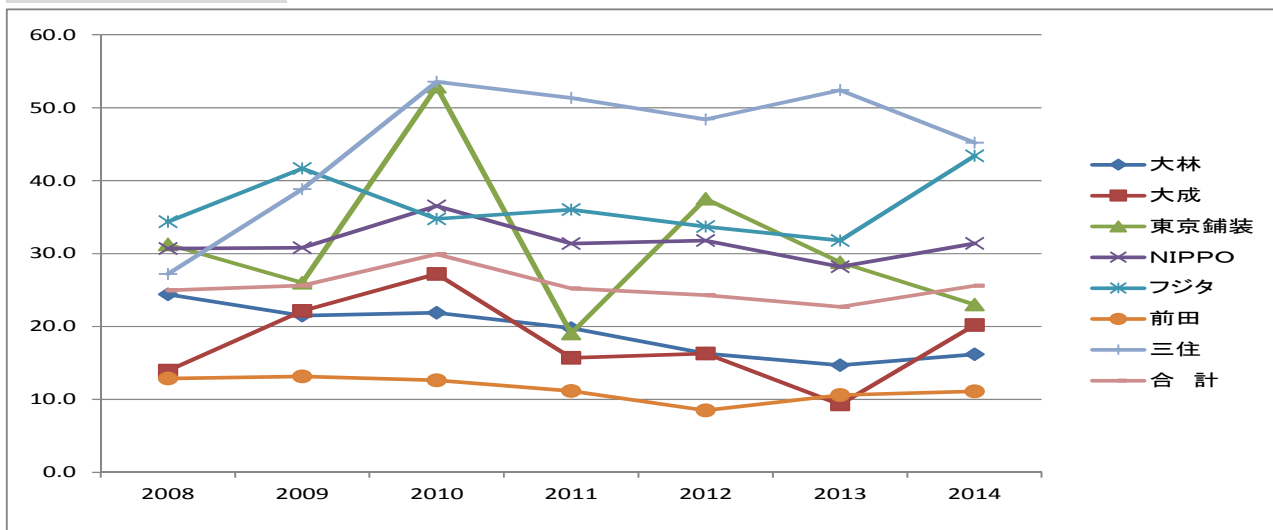
各単組別の閉所率を見ますと、以前はいくつか見られた 10%未満という会社はなくなりました。しかしながら、前田道路だけは 11.1%と 10%前半の数値であり、閉所率としては他単組の足を引っ張っています。会社からの発信とともに、組合員への周知を行い、次回の奮起を促したいところです。

休日取得で見ると、閉所より休日取得に向けた各人の取り組み、上司からの指示の方が取り組みやすいのかもしれませんが、ここ数年ずっと僅かではありますが右肩上がりを示しています。それぞれで見ると、三井住建道路は相変わらず高い数値を保っていますが、少しずつ息切れしてきたような印象を受けます。閉所率では他の単組の足を引っ張っている前田道路が休日取得においては高い数値を示しているのは、会社としてまず休日取得に取り組むという姿勢を社員にはっきりと示しているということなのでしょう。だいたいの単組の数値が前回よりも上昇している中、大林道路と三井住建道路の結果は少し残念です。

道建労協では対象月の第 2 土曜日を「統一土曜閉所日」としていますが、同様に道建協でも第 2 土曜日を閉所日と位置付けています (道建協では毎月第 2 土曜日が閉所日)。今回の結果では、第 2 土曜日の数値が閉所率・休日取得率ともに前回同様、他の週より僅かながら高く数値が示されたのは、少しずつでも「土曜閉所・休日取得といえば第 2 土曜日」というイメージが浸透してきたのかな、と思いたいところです。

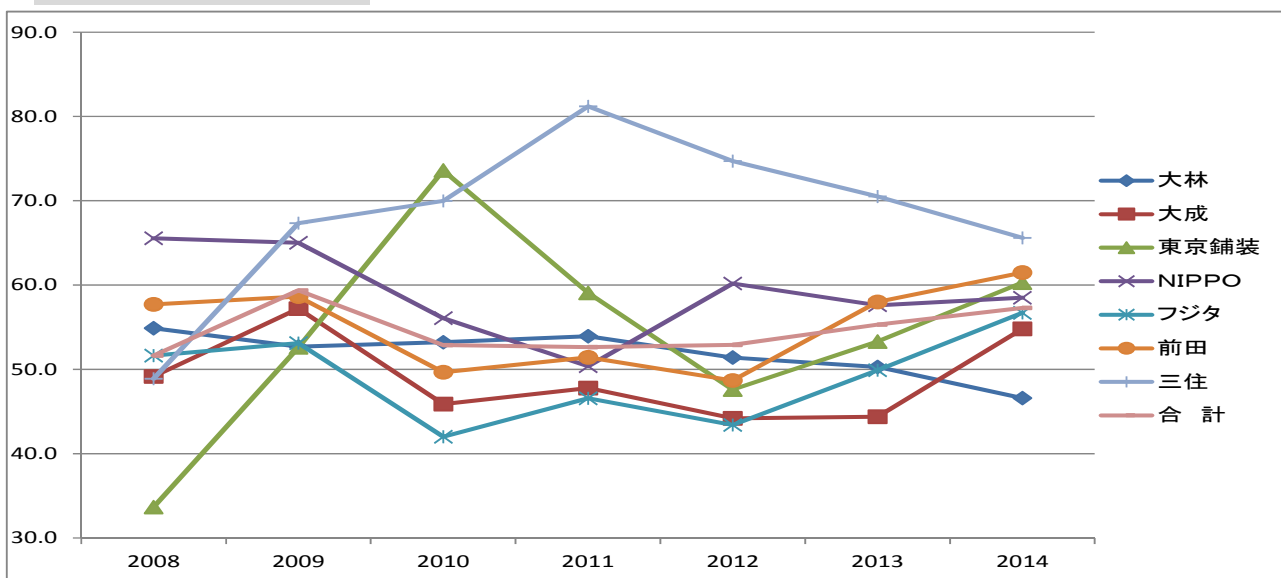
地域別では、東北地区・中国地区で明らかに何らかの動きがあったのだろう、と思われるくらい、はっきりとした数値が示されました。道建協東北支部や日合協東北連合会においては、さらなる取り組みの強化を進めています。また、広島県の合材協会においても、協会としての取り組みが少しずつ広がりを見せているところなのかもしれません。これからはこうした成功例を水平展開していき、もっともっと業界としても企業としても組合としても推し進めていかななくてはなりません。

<単組別閉所率推移>

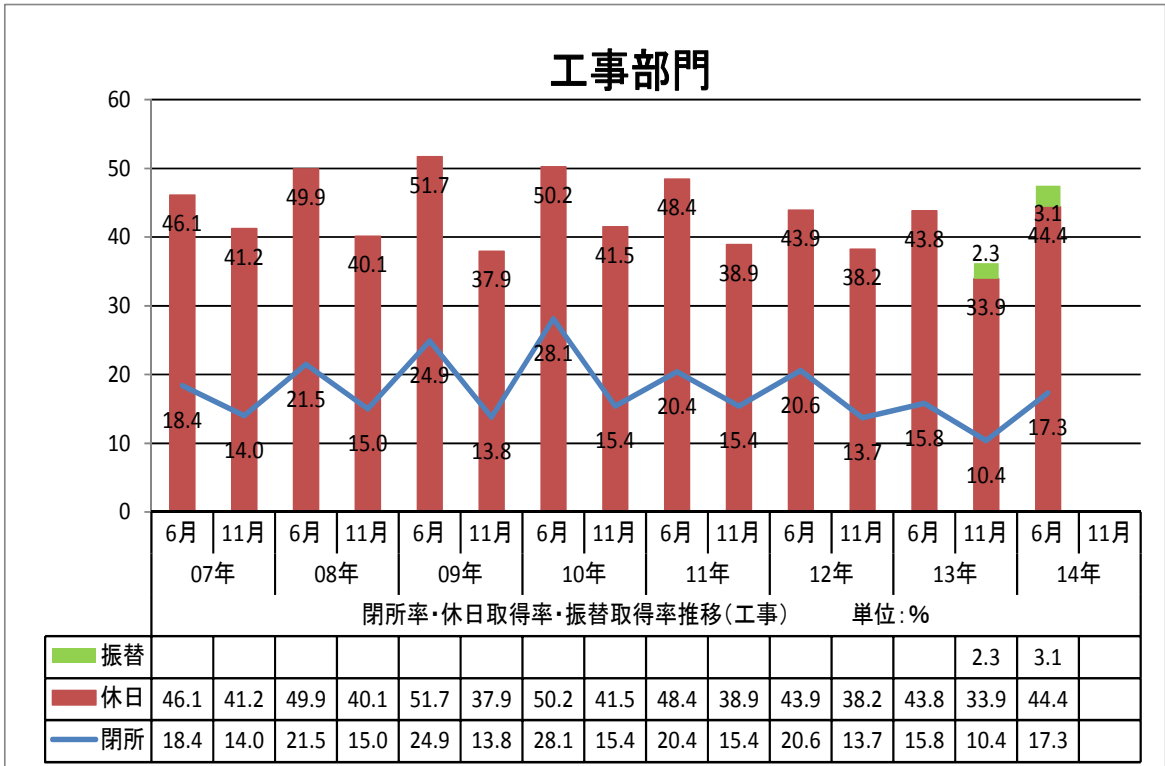


	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
大林	24.4	21.5	21.9	19.8	16.3	14.7	16.2
大成	13.9	22.1	27.2	15.7	16.3	9.3	20.2
東京舗装	31.3	26.0	52.9	19.0	37.5	28.8	23.0
NIPPO	30.7	30.8	36.5	31.4	31.8	28.2	31.4
フジタ	34.4	41.7	34.8	36.0	33.7	31.8	43.4
前田	12.9	13.1	12.6	11.2	8.5	10.6	11.1
三住	27.2	38.8	53.6	51.3	48.4	52.4	45.2
合計	25.0	25.6	29.9	25.2	24.3	22.7	25.6

<単組別休日取得率推移>



	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
大林	54.9	52.7	53.2	54.0	51.4	50.3	46.6
大成	49.2	57.2	45.9	47.8	44.2	44.4	54.8
東京舗装	33.7	52.6	73.6	59.1	47.6	53.3	60.3
NIPPO	65.6	65.0	56.1	50.4	60.2	57.6	58.5
フジタ	51.6	53.1	42.0	46.6	43.4	49.9	56.7
前田	57.7	58.6	49.7	51.4	48.7	58.0	61.5
三住	48.9	67.3	70.0	81.2	74.7	70.5	65.6
合計	51.6	59.4	52.9	52.7	52.9	55.3	57.3



単組別事業所閉所率(工事)

	6月7日	6月14日	6月21日	6月28日	事業所数	平均
大 林	5.8%	3.8%	3.8%	5.8%	52	4.8%
大 成	14.3%	19.0%	15.9%	14.3%	63	15.9%
東 鋪	30.0%	36.4%	12.5%	11.1%	11	23.7%
NIPPO	17.5%	16.7%	18.9%	16.1%	183	17.3%
フジタ	38.8%	49.0%	20.4%	38.8%	49	36.7%
前 田	5.9%	10.3%	7.6%	6.0%	122	7.4%
三 住	38.1%	75.0%	32.6%	59.5%	49	50.9%
全 社	17.2%	22.3%	15.6%	18.2%	529	17.3%

地域別事業所閉所率(工事)

	6月7日	6月14日	6月21日	6月28日	事業所数	平均
北 海 道	12.8%	10.3%	15.4%	15.4%	39	13.5%
東 北	25.3%	36.7%	16.5%	19.0%	79	24.4%
関 東	16.2%	14.4%	10.2%	13.2%	167	13.5%
中 部	11.1%	18.5%	11.1%	20.4%	54	15.3%
関 西	20.5%	25.6%	12.8%	28.2%	39	21.8%
中 国	15.7%	29.4%	23.5%	19.6%	51	22.1%
九 州	15.8%	24.6%	26.3%	22.8%	57	22.4%
北 陸	13.0%	13.0%	21.7%	4.3%	23	13.0%
四 国	15.0%	25.0%	5.0%	20.0%	20	16.3%
全 国	17.2%	22.3%	15.6%	18.2%	529	17.3%

単組別休日取得率(工事)

	6月7日	6月14日	6月21日	6月28日	組合員数	平均	振休加算	振替取得
大 林	29.9%	32.6%	31.9%	33.1%	549	31.9%	32.6%	1.0%
大 成	47.8%	48.7%	47.0%	49.5%	491	48.2%	50.4%	4.2%
東 鋪	51.2%	65.9%	51.2%	56.1%	41	56.1%	56.1%	0.0%
NIPPO	38.6%	35.5%	37.0%	38.5%	677	37.4%	42.5%	8.2%
フジタ	42.5%	51.3%	30.1%	48.7%	106	43.1%	43.1%	0.0%
前 田	45.6%	57.6%	53.2%	51.2%	954	51.9%	55.8%	8.1%
三 住	53.1%	75.7%	48.0%	65.0%	177	60.5%	64.7%	10.7%
全 社	41.8%	47.2%	43.2%	45.3%	2,995	44.4%	47.5%	6.7%

振替率は休めなかった人が振替休日を取得した割合

地域別組合員休日取得率(工事)

	6月7日	6月14日	6月21日	6月28日	組合員数	平均	振休加算	振替取得
北 海 道	45.6%	51.9%	44.4%	51.9%	160	48.4%	49.0%	3.0%
東 北	40.6%	56.4%	41.5%	47.2%	424	46.4%	47.3%	3.5%
関 東	42.9%	42.6%	41.9%	41.7%	1,160	42.3%	45.3%	6.9%
中 部	39.3%	43.8%	42.3%	49.1%	336	43.6%	45.9%	5.9%
関 西	44.4%	48.6%	44.1%	49.8%	315	46.7%	50.0%	7.3%
中 国	50.5%	65.8%	59.7%	57.1%	196	58.3%	60.7%	8.3%
九 州	35.9%	45.0%	44.5%	42.3%	220	41.9%	44.0%	5.3%
北 陸	39.8%	42.6%	48.1%	43.5%	108	43.5%	43.4%	1.6%
四 国	48.7%	63.2%	47.4%	52.6%	76	53.0%	52.6%	1.4%
全 国	41.8%	47.2%	43.2%	45.3%	2,995	44.4%	47.5%	6.7%

振替率は休めなかった人が振替休日を取得した率

●< 工事部門の閉所率・休日取得率 過去3年間の推移 (全体と第2土曜日) >

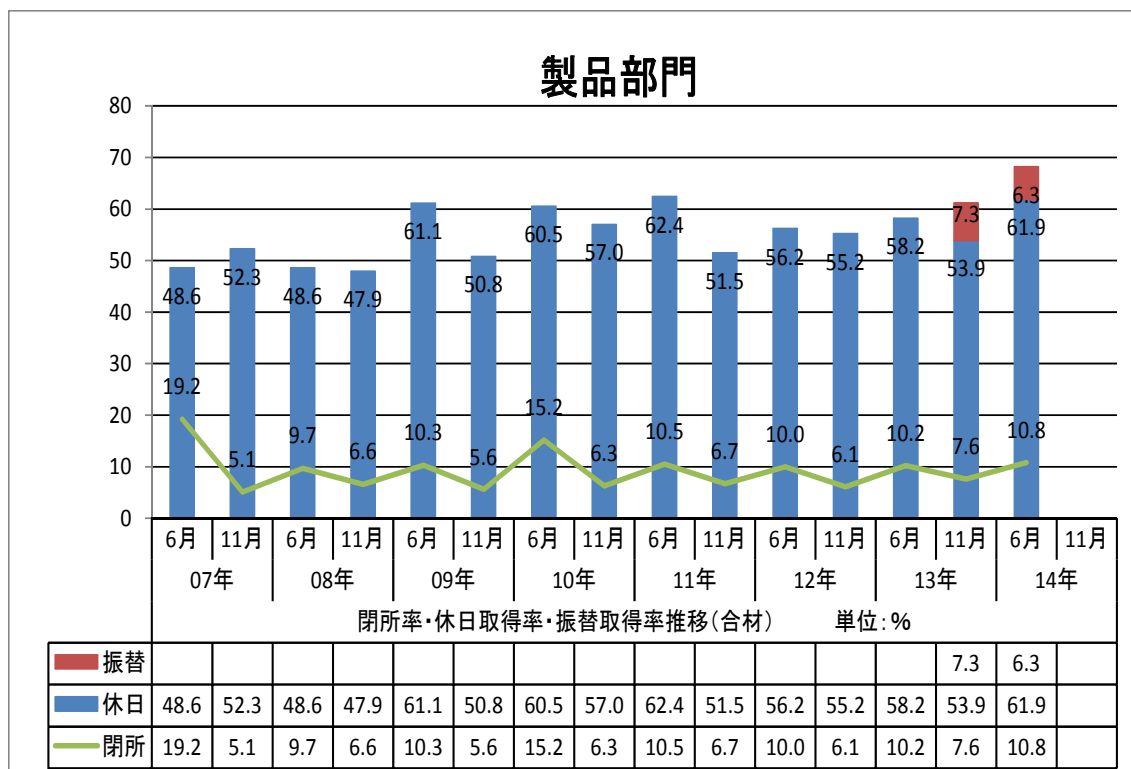
(上：閉所率、下：休日取得率)



工事部門においては、閉所率・休日取得率・振替加算ともに前回を上回る結果（振替加算については11月）となりました。年間を通して比較的計画を立てやすい時期であることと、各社・各単組ともそれなりのアナウンス等の取り組みがあったのかもしれませんが、とにかく第2土曜日を意識していただけたことに感謝いたします。しかしながら、今回は天候が良くなく、6月上旬から雨天続きでどうしても工程を入れなければいけなかった、という声もありました。天候ばかりは如何ともし難い事象ですので、第2土曜日にずれ込んでしまうことは、仕方ないと思います。大切なことは事前の準備ですから、第2土曜日の工程を空けて置く、つまり閉所・休工・休日取得にする意思があったか、ということです。また、天候不順により工程が延びたため、第2土曜日に出勤せざるを得なかったとして、いかに振替休日を取得していくか、が今後の課題でしょう。今回の数字がまだまだ低い（6.7%）のは、そこまで準備が出来なかったということなのかもしれません。

今回の特徴的な点は、単組として東京舗装工業、フジタ道路、三井住建道路の第2土曜日閉所率が高くなっていること、地域別で見ると東北地区、中国地区の第2土曜日の閉所率が高くなっていること、が挙げられます。まだまだ満足できる数値とはいえないかもしれませんが、こうして意図が見えるのは、とても前進しているのではないかと思います。

工事部門の数値がもっと上がってくれば、全体の数値も上がります。業界をあげて取り組んで行きましょう。



単組別事業所閉所率(合材)

	6月7日	6月14日	6月21日	6月28日	事業所数	平均
大 林	3.0%	15.2%	6.1%	15.2%	33	9.8%
大 成	8.8%	17.6%	11.8%	8.8%	34	11.8%
東 舗	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4	0.0%
NIPPO	6.6%	18.5%	10.0%	15.8%	122	12.7%
前 田	1.0%	15.6%	3.1%	4.2%	96	6.0%
三 住	0.0%	25.0%	25.0%	8.3%	18	14.6%
全 社	4.3%	17.1%	8.1%	10.7%	307	10.8%

地域別事業所閉所率(合材)

	6月7日	6月14日	6月21日	6月28日	事業所数	平均
北 海 道	8.0%	4.0%	8.0%	4.0%	25	6.0%
東 北	8.2%	49.0%	6.1%	12.2%	49	18.9%
関 東	1.5%	3.0%	4.5%	6.1%	66	3.8%
中 部	5.4%	5.4%	8.1%	8.1%	37	6.8%
関 西	0.0%	3.1%	3.1%	3.1%	32	2.3%
中 国	6.5%	38.7%	6.5%	25.8%	31	19.4%
九 州	2.4%	7.1%	21.4%	2.4%	42	8.3%
北 陸	7.1%	21.4%	7.1%	28.6%	14	16.1%
四 国	0.0%	27.3%	0.0%	36.4%	11	15.9%
全 国	4.3%	17.1%	8.1%	10.7%	307	10.8%

単組別休日取得率(合材)

	6月7日	6月14日	6月21日	6月28日	組員数	平均	振休加算	振替取得
大 林	46.8%	53.2%	45.9%	51.4%	109	49.3%	54.4%	10.0%
大 成	52.8%	55.6%	63.9%	57.4%	108	57.4%	59.5%	4.9%
東 舗	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	6	33.3%	33.3%	0.0%
NIPPO	60.1%	63.9%	60.8%	60.1%	155	61.2%	64.7%	9.0%
前 田	61.2%	71.6%	69.3%	64.9%	438	66.7%	75.3%	25.7%
三 住	56.7%	66.7%	66.7%	60.0%	30	62.5%	72.5%	26.7%
全 社	57.7%	65.3%	63.6%	60.9%	846	61.9%	68.2%	16.6%

振替率は休めなかった人が振替休日を取得した割合

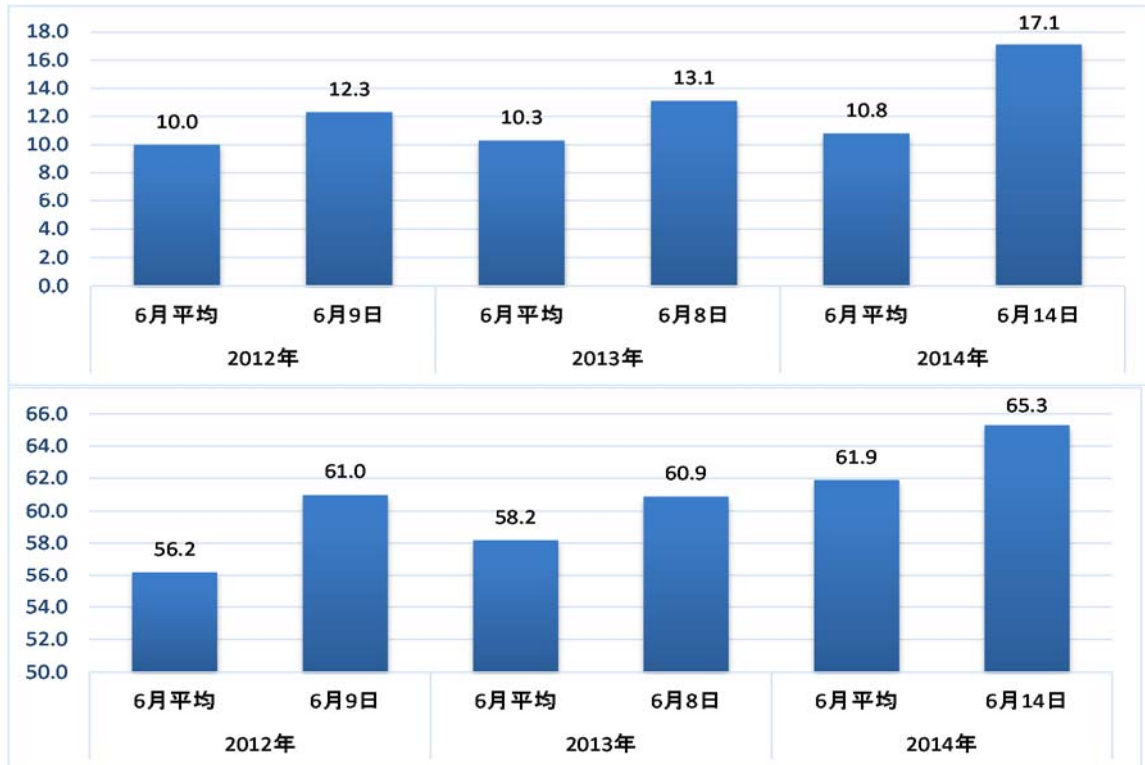
地域別組員休日取得率(合材)

	6月7日	6月14日	6月21日	6月28日	組員数	平均	振休加算	振替取得
北 海 道	33.3%	51.9%	59.3%	44.4%	27	47.2%	67.6%	38.6%
東 北	52.5%	79.7%	60.2%	56.8%	118	62.3%	66.5%	11.2%
関 東	63.1%	64.7%	63.4%	63.8%	309	63.8%	68.5%	13.2%
中 部	61.2%	62.9%	66.4%	62.1%	116	63.1%	71.8%	23.4%
関 西	63.5%	61.2%	71.8%	61.2%	85	64.4%	68.8%	12.4%
中 国	56.1%	75.4%	66.7%	66.7%	57	66.2%	77.6%	33.8%
九 州	48.2%	53.0%	63.9%	51.8%	83	54.2%	62.3%	17.8%
北 陸	58.3%	75.0%	62.5%	66.7%	24	65.6%	65.6%	0.0%
四 国	44.4%	55.6%	44.4%	70.4%	27	53.7%	58.3%	10.0%
全 国	57.7%	65.3%	63.6%	60.9%	846	61.9%	68.2%	16.6%

振替率は休めなかった人が振替休日を取得した率

●<製品部門の閉所率・休日取得率 過去3年間の推移（全体と第2土曜日）

（上：閉所率、下：休日取得率）



製品部門の状況は、閉所率においても休日取得率においても、以前よりももっと第2土曜日閉所をしっかりと意識して取り組んでいただけた、ということが結果から窺えます。製品部門の閉所率はだいたい低いものですが、その傾向にそれほど変化はありませんでした。後の項目にもある、土曜日に出なければいけなかった理由でずっと一番にあがっている、「土曜日指定の工事・出荷があるため」ということが、その根拠です。ここはもう少し業界としてメスを入れていかなくてはいけない部分だと思います。これだけ国交省や厚労省をはじめ業界団体と私達道建労協が、人材確保の観点から土曜閉所に取り組んでいますので、オリンピックまでに何とか道筋を付けたいものです。

休日取得に目を向けてみますと、やはり振替休日の取得について製品部門は工事部門よりも高い数値を示すので、比較的取りやすい環境にあると言えるのでしょうか。しかし、ここまで意識が浸透しているのは、日合協が計画的連続休暇の取得促進に取り組んでいることも少しは影響があるのかもしれませんが。また、地域的にとても特徴が出ましたが、東北地区と中国地区は、工事部門のところでも述べましたが、業界で意図を持って取り組んでいる姿が目に見えます。これからも継続して取り組んでいただきたいと思います。

●土曜日閉所出来なかった理由

- ①土曜日指定の工事・出荷があるため。
- ②営業打合せ、作業打合せなど得意先からの要請があるため。
- ③下請け・作業員の作業に立ち会う必要があるため。
- ④天候などの影響により工期が遅れているため。
- ⑤もともと工期に余裕がないため。
- ⑥配置人員が少なく、業務量に追いつかないため。
- ⑦制度上休みではないため。
- ⑧職場に休みにくい雰囲気があるため。
- ⑨年間を通じた交代制などで休日を確保しているため。
- ⑩顧客への提出書類(見積書、工事書類等)作成の内業があるため。
- ⑪社内書類(月次書類等)作成の内業があるため。
- ⑫その他(回答欄記述)

1位
2位
3位

理由	6月7日				6月14日				6月21日				6月28日			
	全体	工事	合材	支店他	全体	工事	合材	支店他	全体	工事	合材	支店他	全体	工事	合材	支店他
①	36.3%	22.1%	68.9%	12.0%	32.4%	19.1%	65.7%	8.5%	33.5%	19.6%	68.2%	6.8%	34.0%	19.3%	70.1%	7.0%
②	11.4%	13.0%	5.8%	26.0%	11.5%	12.3%	7.9%	21.3%	10.2%	11.3%	4.6%	29.5%	10.0%	11.8%	4.4%	20.9%
③	13.5%	18.9%	3.5%	8.0%	14.8%	20.3%	4.5%	4.3%	15.3%	20.8%	4.6%	6.8%	15.1%	21.0%	4.1%	4.7%
④	5.5%	7.9%	1.3%	2.0%	7.5%	10.1%	2.3%	6.4%	6.6%	8.9%	1.4%	6.8%	5.9%	7.8%	1.8%	4.7%
⑤	7.7%	12.1%	0.0%	0.0%	9.2%	14.1%	0.4%	0.0%	9.5%	14.1%	0.7%	2.3%	8.8%	13.3%	0.0%	2.3%
⑥	9.2%	11.3%	3.5%	18.0%	9.3%	11.5%	4.2%	12.8%	9.8%	12.3%	3.9%	11.4%	9.8%	12.1%	4.1%	14.0%
⑦	2.5%	1.1%	5.8%	0.0%	2.0%	1.0%	4.5%	0.0%	2.4%	1.0%	6.0%	0.0%	2.3%	1.2%	5.2%	0.0%
⑧	0.6%	1.0%	0.0%	0.0%	0.8%	1.2%	0.0%	0.0%	0.7%	1.0%	0.4%	0.0%	0.8%	1.2%	0.0%	0.0%
⑨	2.0%	0.5%	5.1%	2.0%	3.0%	1.0%	7.5%	2.1%	2.5%	0.6%	6.7%	2.3%	2.1%	0.5%	5.5%	2.3%
⑩	4.3%	6.2%	0.3%	6.0%	4.4%	5.9%	0.4%	8.5%	5.5%	7.7%	0.7%	4.5%	5.9%	7.5%	1.8%	9.3%
⑪	5.2%	4.3%	4.5%	22.0%	3.0%	2.3%	0.4%	27.7%	2.1%	1.1%	0.7%	25.0%	3.9%	2.9%	1.5%	32.6%
⑫	1.7%	1.7%	1.3%	4.0%	1.9%	1.2%	2.3%	8.5%	1.9%	1.6%	2.1%	4.5%	1.6%	1.5%	1.5%	2.3%

●2013年6月 1位 2位 3位

理由	6月1日				6月8日				6月15日				6月22日				6月29日			
	全体	工事	合材	支店他	全体	工事	合材	支店他	全体	工事	合材	支店他	全体	工事	合材	支店他	全体	工事	合材	支店他
①	36.1%	24.0%	69.3%	17.2%	32.5%	20.2%	64.5%	17.5%	32.0%	18.9%	64.7%	13.7%	32.0%	19.5%	65.3%	19.4%	31.5%	18.6%	64.6%	15.8%
②	9.1%	10.6%	4.8%	12.5%	10.6%	11.6%	6.0%	19.3%	9.5%	10.3%	6.9%	13.7%	9.8%	9.8%	7.8%	16.1%	8.6%	8.7%	6.1%	17.5%
③	12.6%	17.9%	2.2%	6.3%	14.2%	19.6%	3.7%	7.0%	14.4%	19.9%	3.9%	7.8%	12.1%	16.6%	2.7%	8.1%	13.2%	17.8%	3.9%	8.8%
④	4.2%	5.6%	1.3%	3.1%	4.9%	7.0%	1.4%	0.0%	7.2%	10.3%	2.2%	0.0%	7.1%	9.8%	2.3%	1.6%	6.5%	9.3%	0.9%	3.5%
⑤	10.5%	16.0%	0.0%	1.6%	11.5%	17.2%	0.0%	5.3%	10.3%	15.8%	0.0%	2.0%	10.8%	16.4%	0.0%	1.6%	9.7%	14.9%	0.0%	1.8%
⑥	10.8%	12.8%	3.5%	20.3%	11.4%	14.0%	3.7%	17.5%	11.4%	13.4%	4.7%	21.6%	12.8%	15.6%	4.1%	19.4%	12.1%	14.7%	4.4%	19.3%
⑦	2.6%	1.5%	5.2%	3.1%	2.2%	1.6%	4.1%	0.0%	2.4%	1.2%	5.6%	0.0%	2.3%	1.5%	4.6%	0.0%	2.7%	1.2%	6.1%	3.5%
⑧	0.1%	0.2%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.5%	0.0%	0.3%	0.2%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.2%	0.0%	0.0%
⑨	1.9%	0.4%	6.1%	0.0%	2.8%	0.8%	8.3%	0.0%	2.5%	0.6%	7.3%	0.0%	2.6%	0.8%	7.8%	0.0%	2.4%	0.6%	7.0%	0.0%
⑩	4.1%	4.8%	1.3%	7.8%	5.2%	5.8%	1.8%	12.3%	5.4%	6.7%	0.4%	15.7%	5.9%	7.3%	1.4%	9.7%	6.2%	7.9%	0.9%	12.3%
⑪	6.3%	5.2%	4.3%	21.9%	2.6%	1.2%	2.8%	14.0%	2.7%	1.4%	1.7%	19.6%	2.9%	1.5%	1.4%	19.4%	5.4%	5.0%	3.9%	14.0%
⑫	1.7%	0.9%	2.2%	6.3%	1.9%	0.8%	3.2%	7.0%	1.9%	1.4%	2.2%	5.9%	1.8%	1.0%	2.7%	4.8%	1.6%	1.2%	2.2%	3.5%

●2012年6月 1位 2位 3位

理由	6/2				6/9				6/16				6/23				6/30			
	全体	工事	合材	支店他	全体	工事	合材	支店他	全体	工事	合材	支店他	全体	工事	合材	支店他	全体	工事	合材	支店他
①	33.2%	22.6%	59.3%	30.0%	31.2%	20.9%	59.4%	17.9%	31.2%	19.2%	64.2%	23.7%	33.2%	21.7%	65.2%	23.8%	30.9%	20.0%	60.1%	23.1%
②	9.9%	12.7%	4.1%	5.0%	10.9%	12.6%	7.2%	7.7%	9.0%	10.7%	4.0%	10.5%	9.8%	12.2%	4.0%	7.1%	9.9%	11.7%	6.3%	5.1%
③	14.5%	19.5%	3.6%	7.5%	14.0%	19.0%	2.9%	7.7%	15.3%	19.6%	5.5%	7.9%	15.2%	20.0%	4.5%	7.1%	14.2%	19.1%	2.9%	7.7%
④	5.2%	7.2%	0.9%	2.5%	7.3%	10.1%	1.4%	2.6%	7.5%	10.5%	0.5%	2.6%	7.2%	9.7%	1.5%	2.4%	6.9%	8.9%	2.4%	5.1%
⑤	7.6%	10.6%	0.5%	7.5%	7.7%	10.5%	0.5%	10.3%	7.4%	10.0%	0.5%	7.9%	7.3%	9.9%	0.0%	9.5%	7.3%	10.0%	0.5%	7.7%
⑥	8.5%	10.2%	4.1%	10.0%	10.0%	11.8%	4.8%	12.8%	9.9%	11.9%	4.0%	13.2%	10.3%	12.0%	4.5%	16.7%	9.8%	11.5%	4.3%	15.4%
⑦	2.4%	0.9%	5.9%	2.5%	2.5%	1.0%	6.3%	2.6%	2.5%	0.9%	6.0%	5.3%	2.1%	1.1%	4.5%	2.4%	2.6%	1.1%	6.3%	2.6%
⑧	0.4%	0.6%	0.0%	0.0%	0.4%	0.6%	0.0%	0.0%	0.4%	0.6%	0.0%	0.0%	0.7%	0.8%	0.5%	0.0%	0.6%	0.8%	0.5%	0.0%
⑨	2.9%	0.2%	10.0%	0.0%	3.0%	0.4%	10.1%	0.0%	3.4%	0.2%	11.9%	2.6%	3.3%	0.6%	10.9%	0.0%	2.8%	0.4%	9.6%	0.0%
⑩	5.1%	6.1%	0.9%	15.0%	6.3%	7.6%	1.4%	15.4%	7.1%	9.0%	1.0%	13.2%	6.1%	7.8%	0.5%	11.9%	6.4%	8.5%	0.0%	12.8%
⑪	8.5%	7.8%	8.6%	17.5%	4.5%	3.7%	3.4%	20.5%	4.4%	5.5%	0.5%	10.5%	3.3%	3.0%	1.0%	16.7%	6.4%	6.4%	5.3%	12.8%
⑫	1.8%	1.5%	2.3%	2.5%	2.1%	1.9%	2.4%	2.6%	1.9%	1.9%	2.0%	2.6%	1.8%	1.3%	3.0%	2.4%	2.1%	1.7%	1.9%	7.7%

●休日取得や時短を進めるために今後望まれる点

- ①適正な人員配置
- ②社外書類の削減
- ③社内書類の削減
- ④上位者からの指示・指導
- ⑤職場の話し合い
- ⑥協力会社の育成
- ⑦業界全体による得意先に対する土曜休工の要請

2014年6月

2013年6月

2012年6月

	全体	工事	合材	支店他		全体	工事	合材	支店他		全体	工事	合材	支店他
①	23.0%	23.0%	20.2%	27.6%	①	17.6%	19.1%	12.6%	19.9%	①	15.8%	16.1%	14.1%	17.4%
②	8.5%	10.9%	3.5%	7.6%	②	5.5%	7.5%	1.5%	3.4%	②	7.3%	9.1%	2.8%	6.0%
③	12.9%	13.3%	8.0%	18.8%	③	9.5%	9.5%	7.0%	14.1%	③	12.0%	13.1%	8.6%	12.6%
④	9.0%	8.5%	6.7%	14.5%	④	10.4%	10.5%	7.7%	15.0%	④	9.8%	9.4%	6.4%	19.2%
⑤	7.1%	6.0%	9.4%	7.3%	⑤	11.2%	10.2%	12.9%	12.6%	⑤	11.2%	10.2%	11.1%	17.4%
⑥	8.5%	10.2%	8.2%	2.7%	⑥	10.0%	12.0%	8.8%	2.9%	⑥	10.7%	12.1%	9.7%	4.2%
⑦	30.9%	28.1%	44.0%	21.5%	⑦	35.9%	31.2%	49.5%	32.0%	⑦	33.3%	29.9%	47.4%	23.4%

閉所出来なかった理由としては、工事部門と製品部門がそれぞれ顧客の要望や協力会社の立会いのため、という受動的な理由を一番に挙げています。

工事部門に特徴的なのは、「もともと工期に余裕が無い」という理由がほぼ3番目までに入ってくることでしょう。今回は天候不順があったので、④の比率が高くなるのかという予想もしていましたが、それも含めて工期に余裕がなくなってしまうと理解すべきなのでしょう。大事なことは事前の準備であり、計画的に取り組んでもらうことですので、突発的な仕事や工期のない仕事は仕方ないと思いますが、その後のフォローとして、振替休日を取れるようにお願いします。

製品部門においては、以前よりずっと「土曜日指定の出荷があるため」土曜日は閉所出来ない、ということであり、それは環境が変わっていない、ということでもあります。

日合協では閉所よりも計画的連続休暇取得に力点をおいている面もあるのですが、連休取得のひとつのきっかけとして、この土曜閉所運動を有効に使っていただきたいと思います。実際に、日合協東北連合会ではこの道建労協や建設産労懇の、この運動展開の新聞記事を添付して通達を会員に送っています。

11月のアンケート結果を公開したときにもここで述べましたが、こちらから皆さんにお願いしたいのは、自らの意思で閉所や休日取得に対して取り組んでみてほしい、ということです。まだどこか他人事なのでしょう。諦めているのかも。当事者意識をもって取り組んでいただければ、きっと前に進むはず。これは、今この業界でこの状況を共有している私達に課せられた義務かもしれません。一緒に取り組みましょう！